

令和元年度 第3回 人材育成部会 報告

日時：令和元年9月25日（水）10:00～12:00

場所：西区役所5階 社会福祉協議会 研修室

参加者：21名

第1部

8/2（金）西区事業所見学ツアー報告（西区障害者基幹相談支援センター田原氏）

過日開催された見学ツアーについて、以下のとおり報告をしました。

ツアー参加者は、日本福祉大学生や西陵高校生を含め総勢7名でした。西区役所1階に集合し、はじめに2階の「チャレンジキッチン」を見学してから、プレゼンを受ける5階の社会福祉協議会研修室に移動しました。各事業所によるプレゼンでは、前述の「チャレンジキッチン」のお弁当による昼食をはさみながら、それぞれ特徴のある内容の説明を聞き、具体的な職場の仕事や雰囲気を感じ取っていただきました。

その後、貸切バスにて「地域活動支援センターとびら」「よつ葉作業所・笠取グループホーム」「NPO法人バウムカウンセリングルーム」の順で訪問し、実際の事業所を見学しました。

事後アンケートでは、ネット検索や教科書などでは知り得ない各事業所の特徴や仕事のやりがいを見つけることができたなど好意的な意見が多数を占めました。

第2部

1) 講演会

株式会社リクルート東海営業部 マネジャーの土橋 佑亮氏をお招きし、「新卒採用における最新動向と業界他社の採用戦略」についてお話を伺いました。

企業が新卒採用を行う意義や中途採用との違いなどを整理して考え、昨今の新卒採用状況について「売り手市場」「人手不足」と言われる現状を具体的な指標で説明していただきました。

その中で、学生にとって「働くこと」の変化が垣間見えるとし就職先を確定する決め手は、「自らの成長が期待できる」という自己実現の欲求が強まっているとのことでした。

障害福祉分野の仕事については、ネガティブなイメージが先行し、各事業所がそれぞれの強み（やりがい）を発信できていないのが現状で、インターシップなどを通じて、学生に早くから確実に届く方法で働き掛ける必要があるとの指摘がありました。



2) 新人職員との意見交換会

NPO法人バウムカウンセリングルームの採用担当者及び新人職員より、法人の採用活動方法や就職活動当時の思いを伝えていただきました。

採用担当者からは、さまざまな媒体を通じて学生に職場の環境や諸制度、雰囲気、やりがいなど法人の強みを理解してもらう機会を提供しているとの話がありました。

また、新人職員からは職場の風通しの良さや充実した諸制度を重視した就職先探しの振り返りをしていただきました。

3) 各事業所の取り組みや状況

インターシップ（あるいは職場体験）について、各事業所でその時期や方法はまちまちですが、イメージのみで就職しても、結局はミスマッチで離職してしまう危険があります。そのリスクを回避するためにも事業所の実際の仕事を事前に理解していただき、働く人なりのやりがいやキャリアアップの将来図を見つけていただく必要があるとの趣旨の意見が出ました。

*次回は 第4回勉強会（テーマ：定着）

講演会：「エーデル土山さんの働き方改革！～人材定着の取り組み～」

講師：社会福祉法人あいの土山福祉会 エーデル土山 岩田秀信氏

日時：11月7日（木）10:00～

場所：西区役所2階 講堂